

② 国民の安心を守るためのコスト(医療安全対策)

最近の医療安全に関するコスト調査から推計すると、現在、入院患者にかかっている医療安全コストは約2,200億円である。診療報酬上「医療安全対策加算」があるが、ほとんど評価されていない。少なくとも現在のコスト(約2,200億円)は評価されるべきである。

入院患者にかかる医療安全コスト

		患者1人1日 当たりコスト (円)*1 ①	延べ患者数 (千人)*2 ②	費用 (億円) ①×②	
病院	人件費	122.8	504,499	620	
	材料費・委託費等 経費(研修費)	274.2 9.3		1,383 47	
	計	406.3		2,050	
	有床 診療所	人件費 材料費・委託費等 経費(研修費)		258.0 333.6 27.3	27,067
計	618.9	168			
合計	人件費	—	—	689	
	材料費・委託費等 経費(研修費)	—		1,474 54	
	計	—		2,217	

現 状
医療安全対策加算
(平成18年推計)

厚生労働省「平成18年 社会
医療診療行為別調査」より
全国1.3億円/月×12か月

医療安全対策加算は
入院初日のみ50点(500円)

15.8億円

*1 厚生労働省「平成18年度医療安全に関するコスト調査業務報告書」中 医協・医療機関のコスト調査分
科会資料(2007年6月18日)

*2 病院は厚生労働省「病院報告」、診療所は同「医療施設調査」(いずれも2005年)

無床診療所および外来患者に対しても、医療安全コストがかかるのは当然であり、いずれも重要であるが、まずは入院から拡充を図るという意味で計算した。